

ぼうえい

vol. 68 (2026. 秋号)



目次

1 自衛隊の記念行事

（第10師団創立64周年、守山駐屯地創設67周年記念行事、
海上自衛隊舞鶴音楽隊コンサート—in岡崎2026）

2 スタンド・オフ電子戦機と東海防衛支局との関わり

3 東海防衛支局の業務紹介（障害防止工事、防音工事、移転措置事業 民政安定の助成、特定防衛施設周辺整備調整交付金）

5 若手職員インタビュー

6 「愛三岐のまちから」岐阜県笠松町

7 防衛省職員採用に関するご案内／

自衛隊地方協力本部からのお知らせ、／新着任者紹介



防衛省と地域社会との
協力を象徴するエンブレム

自衛隊の記念行事

(陸上自衛隊第10師団創立64周年・守山駐屯地創設67周年記念行事、
海上自衛隊舞鶴音楽隊コンサートin岡崎2026ー)

陸上自衛隊第10師団創立64周年・守山駐屯地創設67周年記念行事

令和8年5月17日「陸上自衛隊第10師団創立64周年記念及び守山駐屯地創設67周年記念行事」(愛知県名古屋市)が開催され、訓練展示、装備品展示や体験試乗など様々な催しが行われました。その模様は、下記のQRコードからYouTubeでご覧いただけます。



(機動戦闘展示・16式機動戦闘車)



(機動戦闘展示)



(戦闘訓練展示)



(資材運搬車体験試乗)



(第10師団音楽隊によるオープニング)



(ふれあいひろばのターザンロープ)

(写真提供：第10師団)

当日の様子は、
こちらのQR
コードから第
10師団の
YouTubeで
ご覧いただけ
ます。

記念行事



ふれあい広場



海上自衛隊舞鶴音楽隊コンサートin岡崎2026ー (岡崎市あおいホール)

令和8年8月8日愛知県岡崎市あおいホールにて「海上自衛隊舞鶴音楽隊コンサートin岡崎2026ー」が開催され、美しいハーモニーと熱い演奏で満席のお客様(約1,200人)と一体となり、盛り上がりました。演奏後に岡崎市の市制110周年をお祝いしました。



舞鶴音楽隊の
HPはこちら
です。



スタンド・オフ電子戦機と東海防衛支局との関わり

東海防衛支局岐阜防衛事務所において、納入に関する監督・検査を実施し、本年（令和8年）6月9日に飛行開発実験団に配備された「スタンド・オフ電子戦機」等 について紹介いたします。

なお、本スタンド・オフ電子戦機は、令和4年度に川崎重工業（株）と契約が締結されました。

スタンド・オフ電子戦機とは

スタンド・オフ電子戦機は、効果的な電波妨害により、自衛隊の航空作戦の遂行を支援する航空機です。

令和4年12月に策定された国家安全保障戦略など安全保障関連の三文書で示された防衛力の抜本的強化にあたって重視する7つの機能・能力のうち、領域横断作戦能力の強化において、電磁波領域における能力向上のために開発が行われ、航空自衛隊のC-2輸送機をベースとして岐阜県各務原市に所在する川崎重工業（株）岐阜工場において機体改修が実施されました。



【スタンド・オフ電子戦機】

（写真出典：航空自衛隊公式Xより）

ベースとなった機種について

スタンド・オフ電子戦機のベースとなった機種は、C-1輸送機の後継機として国際平和協力活動の対応など自衛隊の各種任務を、より早くより効率的に遂行するために開発された「C-2」です。

C-1に比べ、様々に近代化された装備を持つとともに、約4倍の航続距離、約3倍の搭載重量によって、より多くの貨物をより遠くへ運ぶことが可能です。

C-2は、川崎重工業（株）岐阜工場において国産の輸送機として開発され、現在は製造及び定期整備がされています。



【C-2輸送機】

（写真出典：航空自衛隊HPより）

飛行開発実験団について

スタンド・オフ電子戦機が配備された航空自衛隊岐阜基地（岐阜県各務原市）に所在する飛行開発実験団は、航空機またはミサイル等の航空装備品に対する試験等を実施する航空自衛隊唯一の部隊です。

国内開発装備品及び海外からの導入装備品の実用性を確認するための試験及び評価、運用に関する基礎的データを取得する基礎的研究の他、防衛装備庁の実施する技術試験に対する支援や防衛装備庁の依頼による領収のための飛行を実施しています。さらに、航空装備品に対する試験評価等を実施する試験飛行操縦士や技術幹部の課程教育も行っています。

東海防衛支局は東海3県（愛知県、岐阜県、三重県）を管轄しており、今回紹介したスタンド・オフ電子戦機は、岐阜県管轄の東海防衛支局岐阜防衛事務所において、要求される品質の確保及び安全管理に留意しつつ、納入に関する監督・検査を実施いたしました。

～障害防止工事～

防衛施設に起因した洪水や土砂の流出等の障害を防止又は軽減するため、地方公共団体等が実施する河川等の改修等の事業に対する助成を行っています。



砂防施設整備（三重県）

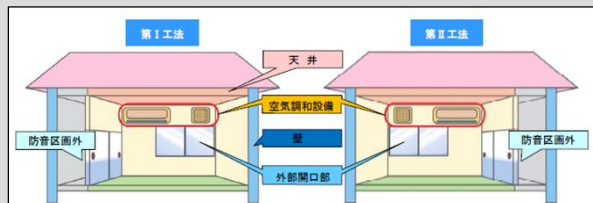
～防音工事～

自衛隊等の航空機の頻繁な離着陸等の実施による騒音の障害を防止又は軽減するため、地方公共団体等が実施する学校などの防音工事に対する助成を行っています。



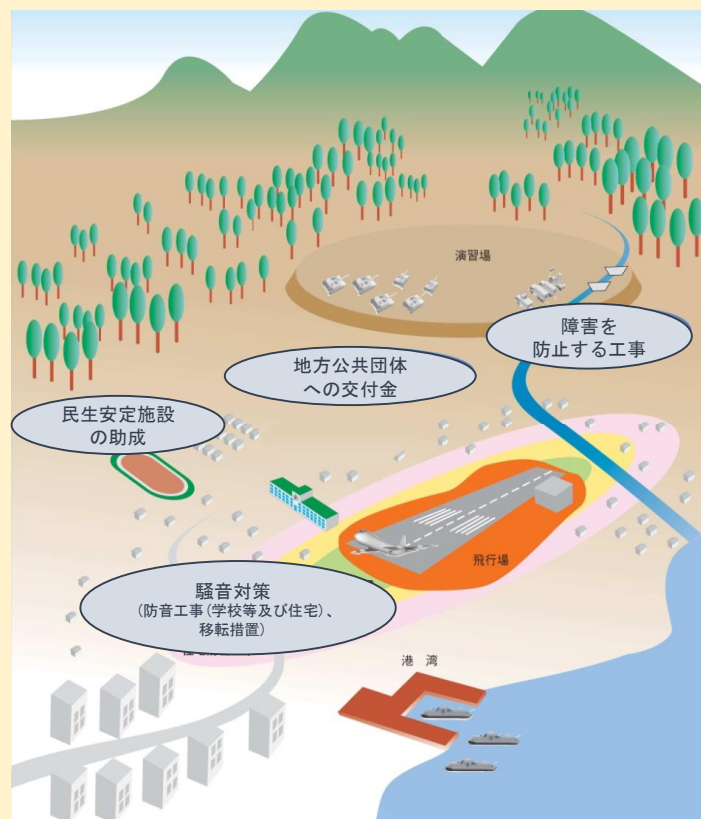
学校の防音工事（伊勢市）

自衛隊等の航空機の頻繁な離着陸等の実施による騒音の障害を防止又は軽減するため、指定された区域内の住宅の所有者が実施する防音工事に対する助成を行っています。



東海防衛支局 の業務紹介

東海防衛支局が実施している業務の中から「防衛施設と周辺地域との調和を図るための施策」を紹介します。



～民生安定施設の助成～

防衛施設の設置又は運用により生ずる障害を緩和するため、地方公共団体等が実施する体育館、消防施設、道路改修等の事業に対する助成を行っています。



体育館（江南市）



高機能消防指令センター（各務原市）



各務原市役所



道路整備（各務原市）

～特定防衛施設周辺整備調整交付金～

防衛施設の設置又は運用により、生活環境又は開発に及ぼす影響がある特定防衛施設関連市町村が実施する公共用の施設の整備又はその他の生活環境の改善や開発の円滑な実施に寄与する事業に対し、交付金を交付しています。



塵芥収集車（春日井市）



公園整備（小牧市）

～移転措置事業～

飛行場等の周辺で航空機の音響に起因する障害が特に著しい地域（第二種区域）に所在する建物等について所有者からの申し出を受け、建物等の移転補償及び土地の買入れを実施しています。



小松研修



■ 現在の業務内容

防衛施設の設置または運用により生じる障害を緩和するため、市町村などが実施する消防施設、し尿処理施設などの事業に対して助成する防衛省の補助金等交付業務を行っています。

■ 休暇について

年次休暇（有給）の取得が奨励されているため、年次休暇を活用して旅行に行ったりしています。

■ 出張の頻度

業務の状況に応じて出張に行っています。特に市町村などが実施している事業の現場確認のために出張に行く機会があり、月に2～3回ほど出張に行っています。



KATO.Y

令和8年度入省
周辺環境整備課

■ 現在の業務内容

基地や駐屯地などの自衛隊施設の財産管理や、記念行事・航空祭等での施設の使用許可等に関する業務を行っています。

■ 職場の雰囲気

雰囲気が良く明るい職場ですがメリハリがしっかりしていて、上司や先輩に気軽に相談や談笑ができる職場です。

■ 休暇について

月に1日は年次休暇を取得しています。

最近では友人達と東京に旅行に行ったり、一人で岐阜県へ滝を見に行ったりしました！

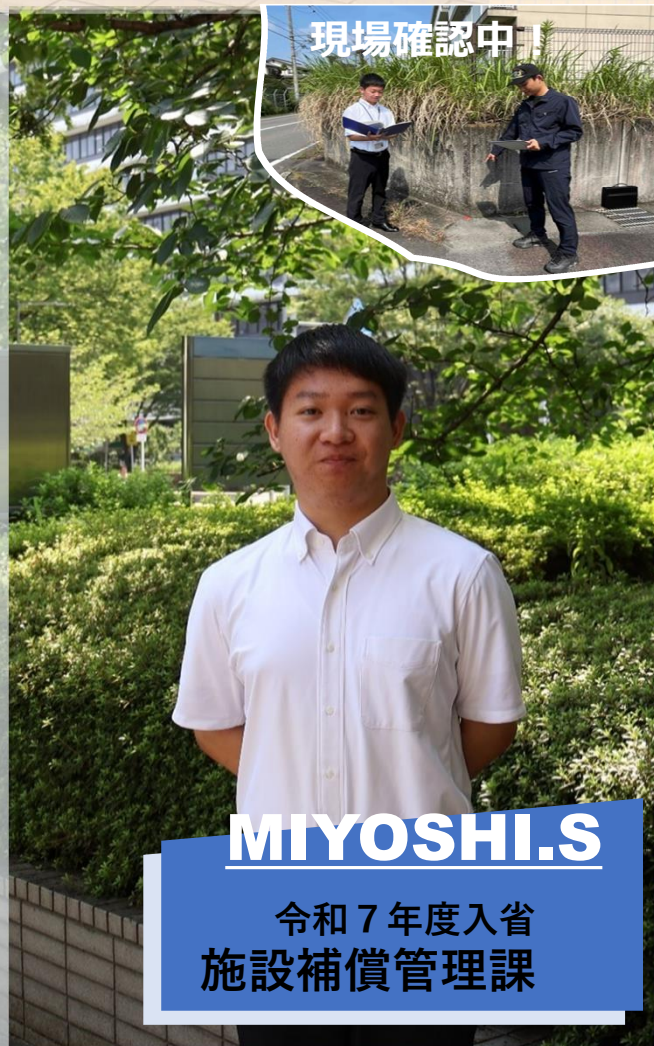


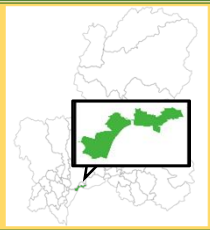
現場確認中！



MIYOSHI.S

令和7年度入省
施設補償管理課





笠松町の紹介



ふるた きよひと

古田 聖人 笠松町長

一の地として全国に知られ、競馬ファンにとっては特別な存在です。

近年は、オグリキャブを主人公のモデルとしたアニメ『ウマ娘 シンデレラグレイ』とのコラボレーション企画が大きな話題となり作品のファンをはじめ多くの来訪者が町を訪れ、新たなにぎわいを生み出しています。

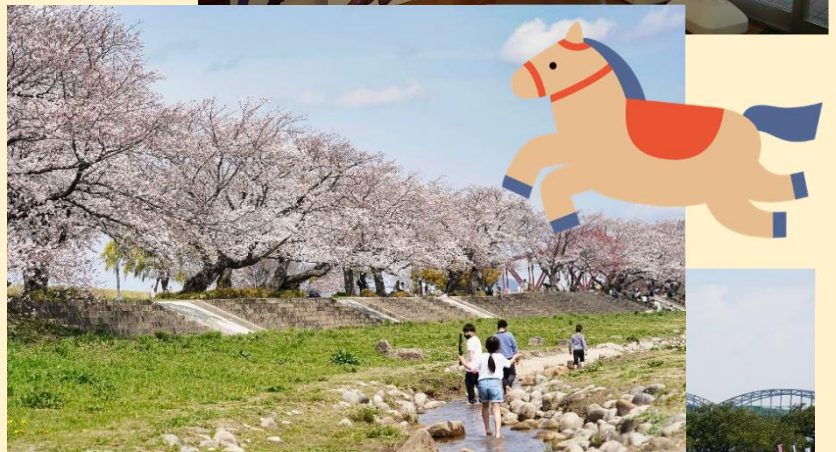
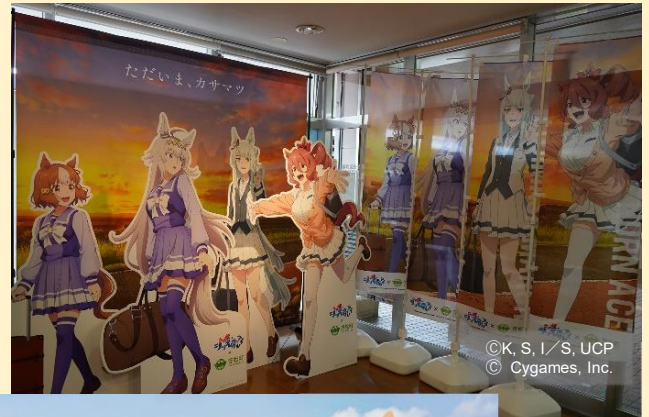
木曽川のほとりに広がる笠松みなと公園は、春には桜が咲き誇る県内有数のお花見スポットとして親しまれています。普段は散策やサイクリングなども楽しめ、ゆったりとした時間が流れる町民憩いの場です。また「かさまルシェ」や「リバーサイドカーニバル」などのイベントが開催され、笠松町のにぎわいの拠点でもあります。

歴史や自然、競馬文化、そして新たな魅力が調和する笠松町は、訪れる人を温かく迎える活気あふれる町です。

防衛省・自衛隊との関わり

笠松町は、近隣に航空自衛隊岐阜基地があることから、民生安定施設整備事業に対し、防衛省より補助金のご支援をいただいています。昨年度より、防災行政無線に関する機器の整備を実施しており、町の防災力向上や町民の安全・安心の確保に寄与しています。

また、自衛隊岐阜地方協力本部の皆さんのご協力のもと、毎年10月に開催している「リバーサイドカーニバル」や防災イベントにおいて、自衛隊車両の展示や制服試着体験などができるブースを出展していただいております。町民が自衛隊活動に対する理解を深める貴重な機会となっています。



【リバーサイドカーニバルでの自衛隊車両展示】

防衛省職員採用に関するご案内

東海防衛支局では、国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験・高卒程度試験・社会人試験（係員級））合格者から防衛省職員を採用しています。

年間を通じて各種採用イベントを計画・実施しており、令和8年6月には「業務説明会」及び「職場見学説明会」を当支局、愛知地方協力本部及び航空自衛隊岐阜基地において実施しました。今後も各種採用イベントを計画していく予定ですので、防衛省に興味のある方は、是非ご参加ください。

参加には事前申込みが必要になりますので、詳しくは当支局または防衛省のホームページをご確認ください。

高卒程度採用イベント予定

- 1 業務説明会
9月下旬
- 2 機関訪問
10月上旬及び10月下旬
- 3 採用面接
11月中旬（最終合格発表後）



東海防衛支局ホームページ「採用情報」
<https://www.mod.go.jp/rdb/tokai/recruit/>
お問い合わせ先：
東海防衛支局 総務課 052-952-8221



自衛隊地方協力本部からのお知らせ

※ 地方協力本部（地本）は、各都道府県にある自衛隊の総合窓口です。

愛知地方協力本部

（電話）052-331-6266
<https://www.mod.go.jp/pco/aichi/>



- 「自衛隊 広報ROOM」（名古屋市中村区椿町21-2 第3太閤ビル1F）
自衛隊の活動などの写真パネルや模型、オートバイ（偵察用）などを展示している楽しめるスポットです。年間3回ほど、自衛隊グッズがもらえるイベントも開催していますので、ぜひ、お気軽に遊びにきてください。

岐阜地方協力本部

（電話）058-232-3127
<https://www.mod.go.jp/pco/gifu/>



- 自衛隊広報センターをリニューアル（岐阜市神田町9-4 KJビル1F）
オフィスエリアを拡充し、外観から職場風景もご覧いただけるようになります。また、自衛隊の装備品を展示しています。中でもF-4ファントム模擬コックピットは実機の部品を使ったもので、雰囲気は一級品です。自衛隊に関するご相談お待ちしております。

三重地方協力本部

（電話）059-225-0531
<https://www.mod.go.jp/pco/mie/>



- フリースペースをオープンしました！
本部、四日市地域事務所、伊勢地域事務所、熊野地域事務所にフリースペースがオープン！左記二次元コードから航空機の体験搭乗や基地見学（体験喫食など）等、楽しいイベントの案内をしています！フリースペースご来訪時には、レアなグッズが手に入るかも？！

新着任者紹介（令和8年8月1日付）



次長（装備）
1等陸佐 山本 哲

令和8年8月1日付で次長（装備担当）に着任した山本です。

重要な防衛生産技術基盤が所在する東海3県において地域や関係企業の皆様としっかりと連携し、国防に寄与できるよう誠心誠意努力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

【発行】

東海防衛支局広報誌編集委員会
〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸2-2-1
名古屋合同庁舎第1号館
（電話）052-952-8212
2026年（令和8年）秋号（通巻第68号）
<https://www.mod.go.jp/rdb/tokai/>

